

こまざき美紀



無所属

元行政ウーマン・二児の母
あなたとともに、未来の北区を。



区民の皆様が届きますように。

是非 ご覧ください!!

こまざき 美紀

区民のお声から **こまざき美紀の提言が次々に実現!!**

実現1 全ての区立小・中学校女子トイレへ
生理用品設置 令和4年度内

必要な全ての女子に生理用品が届く教育環境の整備を。生理の貧困問題解決の一助へ。

実現2 学童クラブのおやつ代
現金回収から口座引き落としへ

毎月1,500円を持参する子どものリスクと、学童職員の負担軽減のため、システム改修・規定の整備に着手。

実現3 地域猫活動の支援 令和4年9月から

多頭飼育崩壊時の「どうぶつ基金」無料行政枠の活用が実現。

実現4 イベント申請受付の**脱・往復はがき** 令和4年9月から

往復はがき限定の申請受付を見直し、WEBを活用しながら区民の利便性向上に務める。

実現5 特別支援教室「**原則一年で退室**」問題 令和5年度から

①「原則」ありきでなく、個に応じた支援期間とする
②安心して退室できるよう通常級での支援員による見守りの継続

実現6 事業者が保育園から**療育施設へ送迎しやすくなるように!**

区内関係事業所に対し送迎加算が可能な旨を周知(9月16日実施)。

実現7 **脱! ブラック校則**

生徒等との話し合いによる見直しなどが実現。

2021年12月~2022年11月 合計**170**件超え

＼助けてみつきー!／
区民の皆様からの相談対応

歩行者優先! 横断歩道前で車は一時停止を



その1 赤羽3丁目 宝幢院そばの横断歩道が危ない! 女子高生の声を実現

- ・減速を促す路面標示2か所
- ・白バイによる指導強化



その2 神谷堀公園前の横断歩道が危ない!

- ・減速を促す路面標示
- ・注意喚起の看板設置

「リノア北赤羽」前の半分消えた横断歩道
横断歩道を塗装



桐ヶ丘・日の基保育園前
園児の飛び出し事故を防ぐために路面標示の実施2か所



子どもがトイレの水を流せない! 赤羽東公園
硬いボタン式から、簡単に押せるレバー式へ。当該公園だけでなく区全体の点検を要望済



東十条銀座通り 一方通行の逆走防止
コモディイダ脇など2箇所に看板設置

こまざき美紀 プロフィール

1979年 福島県郡山市出身／赤羽在住
2001年 福島大学教育学部卒業
2018年 戸田市役所退職・子育て支援NPOへ
2019年 北区議会議員トップ当選(史上最多7,335票)

主な活動
子ども食堂運営スタッフ
児童養護施設「星家ホーム」の応援団



こまざき美紀会派室 北区王子本町1-15-22 北区役所 第一庁舎 4階

✉ info@komazakimiki.jp ☎ 080-3558-2604

みつきー通信

2023年
1月発行
vol.14



9月・11月議会も質問をぶつけてみました!!

議会
で
ツッコミ

特別支援児にインクルーシブな教育環境を

(令和4年9月議会)

特別な支援が必要な子どもが保育園や療育施設へ通いやすく、また保護者が安心して働けるよう、特に未就学児への合理的配慮として3点要望

1 自宅から療育施設だけでなく、保育園から施設へ送迎する場合にも事業者へ送迎加算を!!

子どもの送迎は欠勤や早退で対応しています



区からの答弁 **実現!** 現行の仕組みで可能。関係事業所に周知する。

2 保育園入所申請に係る点数に優先加算を!

孤立しがち&働きにくい障害児家庭にも保育を



区からの答弁 他区の状況なども参考に検討する。

3 保育園入定後に初めて「週3日、午前中だけなら預かる」などと通告される問題

相談を重ねたのになぜ?その前の相談の中で合意形成を



区からの答弁 他区の状況なども参考に検討する。

議会
で
ツッコミ

デジタル化、DX推進でもっと便利な北区に

(令和4年9月議会)

1 区職員向けビジネスチャット「Logoチャット」の導入を! (全国半数以上の自治体が導入済)

区からの答弁 他自治体の例も参考にして課題を整理する。

2 職員、委託先、指定管理者も含めた意識向上とデジタル人材の育成を! 担当部署によりICT化のバラツキが大きい!!

区からの答弁 職員の更なる意識改革、意識醸成、ICTリテラシーの向上を図る。

3 STOP! イベントの往復はがき限定の受付

区からの答弁 **実現!** 見直しを行い、WEBによる申請受付を活用する。

北区では約700人の小中学生が通常のクラスで過ごしながらか特別支援教室(通級)の指導を受けています。

※ここが問題 ガイドライン改訂により支援期間が[原則1年、最長2年]と明記されました。

1 「原則1年」で退室ありきではなく、個に応じた判断を! また保護者と丁寧な合意形成を

区からの答弁 **実現!** 個別の精査、保護者との協議を行う。

2 特別支援教室での支援が終了した後、通常級へ安心して移行できるサポートを

①退室後の支援内容を書面を用いて説明すること

区からの答弁 **実現!** 個別指導計画に退室後の支援内容を明記する。

②通常級において、一定期間は支援員による見守りの継続を

区に確認済 **実現!** 見守りの実施に向け、実施校への周知・学校向けガイドラインの改定等を準備。

4 区内全21館・ふれあい館の予約システム化を

予約確認・申請は電話か窓口だけ...涙

区からの答弁

前進!

運営・利用状況、機器の更新時期も考慮し、予約システムを検討。

5 区有施設へのWi-Fi導入を

区からの答弁

前進!

会議室等での利用が多く見込まれる赤羽会館や滝野川会館での整備を検討する。



区議会議員の仕事って?

- ✓ 区政のチェック
- ✓ 住民意見の把握
- ✓ 議案の審議
- ✓ 調査研究活動など

区議会議員が区民の皆さんの声に耳を傾け、よりよい区政へと反映させる為の武器として使うものに一般質問があります。議会は2月・6月・9月・11月の年に4回。このツッコミのチャンスを毎回生かしています!

議会
で
ツッコミ

脱! ブラック校則※

(令和4年11月議会)

※学校の理不尽なまじりごと

①東京都立高校で4月からブラック校則5つを全廃(例、下着の色の指定など) ②文科省でも12月、教員向けの手引書「生徒指導提要」を12年ぶりに改訂し、校則の運用、見直しにおける生徒の参画・校則公開を明記。

※ポイント

区民相談が相次ぎ、区立中学校全12校の校則の情報公開請求を行いました。

解決に向け、令和3年11月議会で訴えた4点について、進捗確認と改めて早急な対応を求めました。校則は教員が一方向的に定めたもの。しかし、尊重すべきは、子どもたちの人権、意見表明権であると考えます。※日本は「子どもの権利条約」の批准国です

実際に北区にある!
ブラック校則の例



1 専門家を交えた校則等の決まりのチェック

区からの答弁

実現!

各校長に対し、子どもの権利条約をふまえた点検・見直しを依頼。

2 生徒や保護者との話し合いにより見直しを行い相互理解を得ること

区からの答弁

実現!

生徒会での話し合いや保護者からアンケートで意見を集める学校の報告も。

3 教員が独自に類推禁止するような生徒手帳やプリントに記載なきルールの撤廃

区からの答弁

大前進!

学校間で「独自のきまり」について情報交換を実施!

4 校則のホームページでの公開

区からの答弁

大前進!

文部科学省の手引書を参考に進める。

※ポイント

昨年は「公表はしない」との答弁でしたが、大きく変わりました。

11月議会では
この他

○交通事故のない安全なまちを目指して

(ハード面の整備、「魔の7歳」・未就学児の教育拡充、運転者への啓発等)

○予防接種の再接種費用助成の対象者における年齢撤廃

抗がん剤治療や骨髄移植などにより、定期予防接種で得られた免疫が消失し再接種が必要な「未成年」だけでなく、全年齢での助成を求めました。



詳しくはこちら